



「金融経済講演会」を別府市において開催します

平成24年2月4日(土)、14時から別府市中央公民館において、**住田 裕子 弁護士**を講師に、「**気をつけよう! 金融トラブル**」と題し、「金融経済講演会」(後援:別府市)を開催します。

住田弁護士は、東京大学法学部を卒業の後、東京地検検事に任官され、平成2年には、全省庁女性初の法務大臣秘書官に就任されました。その後も、さまざまな公職を歴任され、現在はNPO「長寿安心会」の代表として、長寿社会の安心安全な社会づくりと、東日本大震災の復興支援のために奮闘されています。

講演会のお申し込みは、当委員会ホームページ(「知るぽると大分」で検索)より必要事項をご記入のうえ送信されるか、または事務局(097-533-9116)まで、お電話下さい。



「巡回金融講座」を県内4市町(宇佐市、由布市、玖珠町、中津市)で開講しました



今年度、当委員会では金融経済情報の、県内全域への更なる拡がりを目指して、宇佐市、由布市、玖珠町、中津市との共催により、「**巡回金融講座**」を県内4会場で開催しました。各会場とも多くの方にご参加頂き、誠に感謝しております。来年度以降も、県内各地市町村のご協力を頂きつつ、継続していきたいと考えています。

4会場のうち、11月16日(水)に玖珠町(玖珠町自治会館)で開催した金融講座では、矢野英昭金融広報アドバイザーが、「**今から備える相続と贈与の話**」と題して講演を行いました。

講演では、誰でも1度は確実に死ぬが、その時に残された遺族が困らないようにするにはどうするかという観点から、相続や贈与について、事例を示しつつ、分かり易く説明を行いました。相続については、相続分や遺留分に関する民法上の取決めのほか、遺言書の効力や「公正証書遺言」と「自筆証書遺言」の違いなどについて、また、贈与については、生前に財産を贈与しておき、相続発生時に遺産に過去の贈与分を加えて相続税を計算する「相続時精算課税制度」などについて説明しました。また、普段から心掛けたいこととして、生命保険への加入の有無、預貯金の預け先、負債の有無、死亡時の連絡先、葬儀の方法などを書き留めておき、家族が分かる場所に保管しておくことも、大切なことである、と説明しました。

「作文・小論文コンクール」に大分県から6名の方が入賞しました

「金融広報中央委員会」(事務局:日本銀行)が全国の中学生・高校生等を対象に実施した「作文・小論文コンクール」において、**大分県から特選(金融担当大臣賞)、秀作を含む以下の6名の方が入賞しました。**

なお、入賞者(氏名、学校名)および特選、秀作の作品は、1月中旬以降、金融広報中央委員会のホームページ(<http://www.shiruporuto.jp>)よりご覧頂けます。

コンクール名	賞	学校名	氏名	全国応募総数
高校生・高等専門学校生 「金融と経済の明日」小論文	特選 (金融担当大臣賞)	県立大分鶴崎高等学校	森山 心月	1,579編
	秀作	県立日田高等学校	諫山 美咲	
	佳作	大分東明高等学校	織田 智子	
	〃	〃	筑紫 可奈子	
中学生「おかねの作文」	〃	県立大分雄城台高等学校	副田 真未	4,120編
	佳作	県立大分豊府中学校	飯倉 陸	

(注)各コンクールの賞は、全国でそれぞれ特選(5編)、秀作(5編)、佳作(50編)を決定。

